



であなたの手元に届くwebマガジン

# おばこ稲作情報



2026年6月 No. 7 3 JA秋田おばこ



一ヶ月予報

6/6~7/5 気温 ほぼ平年並み



降水量 ほぼ平年並



日照時間 ほぼ平年並



気温は1週目は低く、2週目は高く、気温の変動が大きいでしょう。期間の前半は、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

# 今年はおばこを褒める

## でびるんじやどは今のうちに



今年はおばこを褒める、極端な低温もなく、気温は平年並みから高い状況です。活着も分げつ発生も順調であると見えています。

ただし、当初の予想どおり、田植え直後から異常還元(ワキ)が発生しており、せつかくのお天気なのに根っこが元気ないという田んぼも見かけます。

田んぼがわいているこんな状況で、葉色も落ちず、順調に分げつしている田んぼは青く見えます。「青田は褒めるな」と言われませんが、今年はおばこを褒めて良いでしょう。

この天気、しばらく続く予報です。中干しまでの残り3週間、できることは今のうちにやっておき、分げつをしっかりと取って、中盤戦に向かいます。

## 今年も先行逃げ切り！ ガス抜きして分げつ促進！



まずは

### 異常還元(ワキ)対策 ガス抜き

### やるべきこと

#### ①一時的な田面露出か水の入れ替え

水がまだあるうちに、やってしまいましょう！田面露出は一晚~24時間程度で良いです。※ただし、除草剤散布後の落水禁止期間後に実施すること。

#### ②飽水管理か浅水管理

分げつは、日平均水温で23~25℃、日気温差が大きい場合に発生が促進されます。かん水時刻はできるだけ水温の低い早朝に短時間で行ってください。

### いもち病対策は オリゼメート粒剤

箱処理剤や側条施用剤を使用していない場合は6/12~17までに、オリゼメート粒剤を2~3kg/10aを散布してください。また、昨年いもち病が発生した田んぼでは、箱処理剤を使用しても、オリゼメート粒剤を散布するとより安心です。

オリゼメート粒剤の散布時期は、田植えの早晚や気温に関係なく、散布適期である6/12~17に散布します。植えなおしが終わったら速やかに余り苗は、土中に埋没処分しましょう。ひっくり返しただけでは不十分です。

### 余り苗 早期埋没処分!!



### カナの下で 雑草もスクスク

イネが元気に生長しているときは、雑草も元気です。今年はおばこが多く、雑草発生を見逃しがち。取りこぼし雑草が多そうです。中後期除草剤で早めの対処をお願いします。

### ひとりごと

今年はおばこ(だし風)が5月から吹き続けています。今までの梅雨時期から吹いて宝風とも歌われますが、今年は何やら変な感じ。天気予報では、オホーツク海高気圧の発生が予報されており、引き続き東風の傾向でしょう。

また、夏にはエルニーニョ現象が発生すると予報されています。近年はエルニーニョ冷夏ではなく、エルニーニョでも猛暑になります。今からできる対策をしっかりと行って、夏に備えてほしいと考えています。